

平成27年度市長と語る会 要旨

日 時 平成27年11月2日（月）19：00～20：50

場 所 西多久公民館

出席者 市民19人

1部《マイナンバー制度》

1 市長より制度概要の説明

2 情報課より手続き説明

《質疑応答》

質問	6か月以内の写真とありますが、交換は何年毎ですか。
回答	子ども、20歳未満の方は5年に1回、20歳以上大人は10年に1回となっています。カードは、最初無料ですが、更新する際の手数料の額は国でまだ決まっていません。なお、紛失破損の際の再発行手数料は、通知カードが500円、個人番号カードは1,000円となっていますので大切に保管してください。
質問	赤ちゃんも持つということは、管理を親がしなければなりませんね。
回答	出生届と同時に通知カードができます。日本国内に住民票のある方は外国人も含め全員カードを持つこととなりますので、家族でしっかり管理しておいてください。
質問	勤務先や学校、保険が変わるなどデータが変わる場合はどういう申請が必要ですか。
回答	カードは番号と氏名・住所・性別・生年月日の情報は入っていますがそれ以外の情報は入っていません。このカードが鍵となってネットで役所と繋がり情報が見れることとなります。
質問	必要な保険の手続き、切り替えは早めにしておかなければなりませんね。
回答	社保から国保など正確に変更がされていけば正確に反映されます。ネットに繋げる際に必要なパスワードは手帳や携帯など自分しかわからない所に記録しておく必要があります。
質問	今一斉に始まるこの制度ですが、個人番号カードについて10年後に向こうから更新ですと連絡が来るのですか。
回答	今の所ハガキで通知する予定にはなっていませんが、パソコンのマイナポータルというサイトで更新の連絡はある予定です。他の地区でもハガキでの更新通知の要望もありますので、市としても国に働きかけていきたいと思っています。
質問	個人番号カードを作るかどうか思っていますが、相手が役所であれば信用できますが、「見せてください」、「コピーさせてください」と相手から言われた時にうっかり見せたら大変なことになるのではと思っていますが、この点どうしたら良いでしょうか。

回答	マイナンバーの取り扱いは他の個人情報より厳しい罰則が設けてあります。カードの表面が身分証明、裏面が個人番号となっており、身分証明で扱う時も勝手に裏面をコピーする行為は罰則の対象となります。又カード交付時には裏面を隠すケースも付いています。最終的には取り扱う人を信用するということになるかと思えます。
質問	自分なりにどこまで信用するかということを考えていると思いますが。
回答	社会保障・税・災害対策に活用が予定されていて基本的には役所が扱いますので、公務員なので法律に基づききっちりやるということでやらなければ厳罰ということになっています。
質問	銀行で払い出しの時、見せてくれと言われますが。
回答	今すぐそういう事を言われることはないです。そういうことに使う場合は国がいつから使って良いという通知がされた後ということになります。
質問	この制度の悪い所、韓国とか欠点がどこにあると思うのですが。
回答	一部情報漏洩とかあるので、政府の方でもきっちり調べて日本がそうならないよう対策を立てています。カードの紛失盗難の際の24時間対応コールセンターやブロックをかける仕組みもあります。
質問	年金の現況届でマイナンバーを書く欄があったが、まだ届いていないと言ったら「結構です」という対応だったがまたあとで先方より尋ねてきますか。
回答	はい、今も様式としてはマイナンバー欄が設けてありますが、来年からは記載可能かと思えます。この件は別紙で説明書が入っていましたが。
質問	子ども、乳飲み子など作った方が良いでしょうか。
回答	今の所子どもが使う場面はないのかなと思います。急いで作る必要はないとおもいますが、アルバイトする年齢や小学生でも子役など給料をもらうケースでは必要かと思えます。
質問	このような啓発活動は、5年先、10年先など今後も考えておられるのか。
回答	一人でも多くの方により良いサービスが受けられるよう行っていきますし、新たなサービスが付加されるなどの際も含め情報が入り次第行っていきます。又国へも新聞・テレビでの広報に力を入れるよう要請していきます。学校教育や社会教育の場面でも子どもにも大人にもお知らせする必要を感じています。

2部《市政報告》

市長より市政報告

《質疑応答》

質問	西溪小中の件ですが、育友会から聞いたところによると学校行事が多久町の事情が優先され（西多久町の意見が通りにくい）ている状況で、我々が危惧していたことが起こっている。教育長へも報告しておいていただきたい。
回答	教育長・教育委員会・学校と意見交換や現場を確認し、できるだけフェアな運営になるようにしていきたい。

質問	担当職員が異動し、消防署の分署の件に関する事務が滞る懸念があるが、市長はどう思われているのか。
回答	この件はしっかり認識しており、善処すべく検討しています。人が異動したからこの件が消えるわけではないと明確にお伝えしたい。
質問	女山トンネル完成時に平山・平古場の道路が県から市に所管が変わり、今までの維持管理内容より低下するのは仕方ないと思っている。移管する前に県が舗装のやり直し等することについて口約束はできているようなので、正式に市と県が文書を交わすよう建設課へ指示して欲しい。
回答	市と県土木事務所の幹部で意見交換等を行っています。文書については建設課長中心に協議を詰め、早めたいと思っています。
質問	女山の武雄側は県道に竹が覆っている状況。こちらも移管前に整備されるよう武雄市と情報交換を進めて欲しい。
回答	4者（2つの土木事務所、2つの市）で意気交換しながら是非安全に通行できるようにしたい。樹木伐採は県の維持管理予算が削減されていますが、善処していきたい
質問	平成24年、25年頃まちづくり条例審議委員会から市長への提言で、自主自立責任を果たす市民団体が必要ということだったが、婦人会こそこういう団体だと思います。今は組織率が低下して崖っぷちの状態です。自分も社会の一員であることを認識していただきたい。婦人会を自治組織として認めていただき、まちづくり条例に盛り込んでいただきたい。女性が一丸となる市になるようお手伝いをいただきたい。
回答	思いは伝わっています。難しいのは多様で活動をされている時代、帰宅時間が異なるなど調整も必要となります。地区毎にある防災や炊出しの時の組織のネットワークも考えられます。法律を作って強制でなく、自主性を尊重しながら人の心を紡いでいく組織づくりを行っていきたい。他市の例も研究しつつ検討していきますので今後も情報交換をお願いします。
質問	囑託委員会の折、話された「地域づくり」の外国の例について説明をお願いします。
回答	元々はヨーロッパを中心に行われている美しい村づくり運動の件です。小規模で農業を主とした環境があること条件に西多久町は該当します。2、3年毎に活動の審査があり努力しているなら認められるというまじめな活動です。世界に向けて情報発信する際に西多久や南多久が入ることができれば効果的です。日本の美しい風景を見たり、日本らしい暮らしを体験したい方が来られると思います。住んでいる方も美しい村を作ろうということにつながります。今コンタクトを始めつつある所です。
質問	1,000人規模位でやれば…、西多久も手を上げればと思いました。
回答	まさに小さいからできないでなく、小さいからできるという話です。大きい所はならないという話です。
質問	10年後、20年後を考えた時の未来への投資について。堅実な財政運営をされ基金に

	残す貯める一方で、将来の多久を考えた時の投資についてどう考えておられるのか。
回答	市と県との連携プレーが必要と思っています。併せて図書館やゆうらく周辺などビジョンへは雄を持って投資を行っていきたい。今後も激励、ご助力をお願いします。